



## 2023年4月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年9月13日

上場会社名 日東製網株式会社

上場取引所 東名

コード番号 3524 URL <http://www.nittoseimo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 宏明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部本部長 (氏名) 北方 浩樹

TEL 084-953-1234

四半期報告書提出予定日 2022年9月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年4月期第1四半期の連結業績(2022年5月1日～2022年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期第1四半期	3,633	3.1	155		24		16	
2022年4月期第1四半期	3,748	7.3	15	91.3	2		28	

(注) 包括利益 2023年4月期第1四半期 136百万円 (272.8%) 2022年4月期第1四半期 36百万円 (44.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年4月期第1四半期	6.28	
2022年4月期第1四半期	11.01	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年4月期第1四半期	28,760	6,354	21.5	2,388.83
2022年4月期	27,573	6,347	22.5	2,386.96

(参考) 自己資本 2023年4月期第1四半期 6,195百万円 2022年4月期 6,190百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年4月期		0.00		50.00	50.00
2023年4月期					
2023年4月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年4月期の連結業績予想(2022年5月1日～2023年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	3.4	650	75.7	550	1.1	150	21.3	57.84

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年4月期1Q	2,605,000 株	2022年4月期	2,605,000 株
期末自己株式数	2023年4月期1Q	11,597 株	2022年4月期	11,597 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年4月期1Q	2,593,403 株	2022年4月期1Q	2,593,424 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限等が緩和され、経済活動の正常化が進むなど、明るい兆しも出てまいりました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や大幅な円安による資源価格及び原材料価格の高騰、行動制限解除後の新型コロナウイルス感染症再拡大の懸念等もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ主力ユーザーの水産業界におきましては、海洋環境や気象状況の変動による漁獲量の減少や、燃油価格の高騰、資材や物流コストの上昇等により事業収益は圧迫されております。また、景気の先行き懸念から消費者の低価格志向が継続し、外食産業向けの高級魚や水産物の需要が減少していること等から魚価が低迷しており、漁業関連従事者の経営環境は引き続き厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループの漁業関連事業では、新型コロナウイルス感染症拡大による渡航制限が緩和され、海外の商談が進展するなどありましたが、定置網部門の漁業者の投資意欲が盛り上がりや欠くなどの影響から、前年同期と比べ売上高は減少しました。陸上関連事業では、獣害防止ネットや遊具ネット等の陸上ネットの受注が引き続き好調であり、前年同期と比べ売上高は増加しましたが、当社グループ全体として売上高は前年同期と比べ減少しました。営業利益は、受注量の増減に応じて、柔軟な生産体制をとり、製造原価圧縮等の経費削減に努めましたが、原材料や物流コストの上昇の影響により前年同期と比べ減少しました。また、営業外損益では、為替差益や持分法による投資利益が発生しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,633百万円（前年同期比3.1%減）、営業損失は155百万円（前年同期は15百万円の営業利益）、経常利益は24百万円（前年同期は2百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16百万円（前年同期は28百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### [漁業関連事業]

売上高は2,791百万円（前年同期比4.4%減）となりました。主な要因は、新型コロナウイルス感染症拡大による渡航制限が緩和され、旋網部門や養殖網部門の海外での商談が進展しましたが、長引くコロナ禍で外食産業の不振が続く魚価が低迷していることやサケの不漁等により定置網部門が低調なことにより売上高は減少しました。利益面は、受注の増減幅が大きく生産量の一定化が図れなかったことや原材料費のコスト上昇などにより、セグメント損失は166百万円（前年同期は10百万円のセグメント損失）となりました。

#### [陸上関連事業]

売上高は840百万円（前年同期比1.5%増）となりました。主な要因は、獣害防止ネットや遊具ネット等の受注が引き続き好調であることにより売上高は増加しました。利益面は、資源価格の上昇による資材の値上げなどにより、セグメント利益は11百万円（前年同期比58.2%減）となりました。

#### [その他]

前期に引き続き機械の部品加工等の受注が低調に推移し、売上高は1百万円（前年同期比18.2%減）となりました。利益面は、材料費等の増加が影響し、セグメント損失は0百万円（前年同期は0百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,186百万円増加し、28,760百万円となりました。その主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ982百万円増加し、16,024百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金は減少しましたが、棚卸資産が増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ204百万円増加し、12,735百万円となりました。これは、新事業所の工事進行に伴い、有形固定資産が増加したこと等によるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ1,050百万円増加し、14,110百万円となりました。これは、短期借入金が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ129百万円増加し、8,295百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ6百万円増加し、6,354百万円となりました。これは、配当金の支払いにより利益剰余金は減少しましたが、為替変動に伴い為替換算調整勘定が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2022年6月10日に公表いたしました2023年4月期の連結業績予想に変更はありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,173,629	1,329,560
受取手形及び売掛金	6,319,733	6,165,684
商品及び製品	4,894,231	5,519,764
仕掛品	620,732	662,168
原材料及び貯蔵品	1,147,631	1,362,451
その他	927,419	1,024,747
貸倒引当金	△41,352	△40,193
流動資産合計	15,042,025	16,024,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,069,315	7,031,585
土地	2,410,136	2,440,866
建設仮勘定	359,788	394,730
その他（純額）	1,326,509	1,429,286
有形固定資産合計	11,165,750	11,296,469
無形固定資産		
のれん	123,235	118,464
その他	51,652	48,961
無形固定資産合計	174,888	167,426
投資その他の資産		
長期営業債権	969,777	1,072,239
繰延税金資産	235,471	281,027
その他	829,115	836,846
貸倒引当金	△843,690	△918,193
投資その他の資産合計	1,190,673	1,271,919
固定資産合計	12,531,312	12,735,815
繰延資産	123	103
資産合計	27,573,461	28,760,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,532,287	2,138,011
電子記録債務	1,276,877	1,480,405
短期借入金	7,540,872	8,905,040
賞与引当金	254,067	213,364
その他	1,455,861	1,373,846
流動負債合計	13,059,966	14,110,668
固定負債		
長期借入金	7,187,553	7,309,071
長期末払金	22,635	20,204
役員退職慰労引当金	279,487	291,337
退職給付に係る負債	474,957	481,671
繰延税金負債	108,934	104,603
その他	92,320	88,139
固定負債合計	8,165,889	8,295,027
負債合計	21,225,855	22,405,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,378,825	1,378,825
資本剰余金	510,540	510,540
利益剰余金	4,592,378	4,479,005
自己株式	△18,094	△18,094
株主資本合計	6,463,650	6,350,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,446	52,712
為替換算調整勘定	△324,743	△207,784
その他の包括利益累計額合計	△273,297	△155,071
非支配株主持分	157,253	159,202
純資産合計	6,347,606	6,354,407
負債純資産合計	27,573,461	28,760,103

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年5月1日 至2021年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年5月1日 至2022年7月31日)
売上高	3,748,810	3,633,415
売上原価	2,980,794	2,869,962
売上総利益	768,016	763,453
販売費及び一般管理費	752,424	919,174
営業利益又は営業損失(△)	15,591	△155,721
営業外収益		
受取利息	4,736	6,062
保証債務費用戻入額	-	79,924
持分法による投資利益	-	40,011
為替差益	19,788	71,478
受取保険金	24,081	21,782
その他	29,548	47,008
営業外収益合計	78,154	266,267
営業外費用		
支払利息	15,110	21,075
手形売却損	2,362	2,027
保証債務費用	37,901	-
減価償却費	-	55,476
持分法による投資損失	26,841	-
その他	13,589	7,903
営業外費用合計	95,806	86,481
経常利益又は経常損失(△)	△2,059	24,064
特別損失		
解体撤去費用	-	18,137
特別損失合計	-	18,137
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△2,059	5,927
法人税、住民税及び事業税	41,786	38,489
法人税等調整額	△15,170	△50,808
法人税等合計	26,615	△12,318
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28,675	18,246
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△112	1,949
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△28,562	16,296

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28,675	18,246
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,320	1,265
為替換算調整勘定	99,452	142,519
持分法適用会社に対する持分相当額	△21,854	△25,560
その他の包括利益合計	65,278	118,224
四半期包括利益	36,603	136,471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,713	134,522
非支配株主に係る四半期包括利益	△110	1,948

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,919,288	828,134	3,747,422	1,387	3,748,810
外部顧客への売上高	2,919,288	828,134	3,747,422	1,387	3,748,810
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,919,288	828,134	3,747,422	1,387	3,748,810
セグメント利益又は損失(△)	△10,634	26,752	16,117	△526	15,591

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,791,863	840,416	3,632,280	1,135	3,633,415
外部顧客への売上高	2,791,863	840,416	3,632,280	1,135	3,633,415
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,791,863	840,416	3,632,280	1,135	3,633,415
セグメント利益又は損失(△)	△166,523	11,193	△155,329	△391	△155,721

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。